

# 飛び出す 2012 地域共創活動発表会



平成23年度 庄内開発協議会支援事業  
東北公益文科大学  
地域共創活動発表会

地域に  
飛び出す  
公益大生の  
キセキ

庄内会場

## 活動パネル展示

2月17日(金)～2月25日(土)  
◎酒田市総合文化センター

山形会場

2月28日(火)～3月4日(日)  
◎山形県生涯学習センター「遊学館」

「公益大ウィーク」は本学・地域共創センターが展開する地域共創の事業や学生活動などの成果を広く市民のみなさまに向けて発表し、公益大の学生・教員との交流を深めていただく場として、昨年度からスタートしたフレッシュなイベントです。今年は、酒田市と山形市の2つの会場で開催いたします。ぜひみなさんでお越しください。

学生・教員・職員による  
ミニ発表会

両日とも、個別入試相談会を開催！

庄内会場  
2月25日(土)  
10:00～16:50

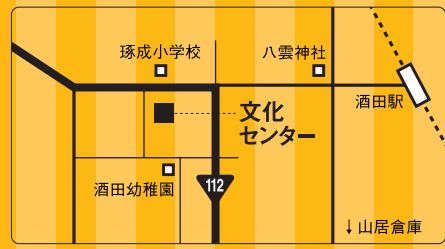
山形会場  
3月4日(日)  
10:00～16:00

**プログラム**

- ◎開会・挨拶 / 地域共創センター紹介
- ◎報告会
  - ・社会起業家育成研究会
  - ・子ども農山漁村交流プロジェクト
  - ・Koeki Kids Project
  - ・鶴岡市加茂マップづくり
  - ・酒田まちなかサロン
  - ・とび魚だしプロジェクト
  - ・わいわい農園(南麓チャレンジ)
  - ・とびしま未来プロジェクト & 飛島ふあんくらぶ
  - ・観光デザイン論
- ◎パネルディスカッション「大学生による地域共創活動の可能性」  
 庄内会場講師：辺 一馬氏(一般社団法人ワカソク代表理事)  
 山形会場講師：木村 晴壽氏(松本大学総合経営学部学部長/教授)  
 ほか本学教員および学生

※プログラムの詳細は裏面をご覧ください

■庄内会場  
日程：2012年2月17日(金)～2月25日(土)  
会場：酒田市総合文化センター  
酒田市中央西町2-59  
1Fモール(パネル展示)・410会議室  
(学生・教員・職員の発表会は2月25日[土]のみ)



■山形会場  
日程：2012年2月28日(火)～3月4日(日)  
会場：山形県生涯学習センター「遊学館」  
山形市緑町1丁目2-36  
1Fギャラリー(パネル展示)・第1・2研修室  
(学生・教員・職員の発表会は3月4日[日]のみ)



※県営駐車場をご利用の方は、1階総合受付での手続きで、最高2時間までの割引が受けられます。

**東北公益文科大学**  
Tohoku University of Community Service and Science

お問い合わせ

東北公益文科大学 地域共創センター <http://kyoso.koeki-u.ac.jp>  
〒998-8580 山形県酒田市飯森山3-5-1 tel.0234-41-1117 fax.0234-41-1134 Email:kyoso@koeki-u.ac.jp



庄内会場

2月25日(土) ◎酒田市総合文化センター

時間	内容
10:00~	開会・挨拶 / 地域共創センター紹介・発表会趣旨説明
10:20~	第1報告「社会起業家育成研究会」
10:45~	第2報告「米国大使館 & 慶応義塾大学SFCアントレプレナーシップコンテスト“東北公益文科大学チーム”」
11:10~	第3報告「Koeki Kids Project」
11:35~	第4報告「着地型観光プランのデザイン —観光デザイン論」
12:00~	昼食休憩
13:00~	第5報告「酒田まちなかサロン + 卒業論文研究」
13:25~	第6報告「わいわい農園(南麓チャレンジ) + 卒業論文研究」
13:50~	第7報告「『地域マップ作製』を通してのまちづくり —鶴岡市加茂地区」
14:15~	第8報告「鶴岡市子ども農山漁村交流プロジェクト」
14:40~	第9報告「とび魚だしプロジェクト」
15:05~	第10報告「とびしま未来プロジェクト & 飛鳥ふぁんくらぶ」
15:30~	休憩
15:40~	パネル・ディスカッション「大学生による地域共創活動の可能性」
16:45~	閉会挨拶

(16:50 終了予定)

山形会場

3月4日(日) ◎山形県生涯学習センター「遊学館」

時間	内容
10:00~	開会・挨拶 / 地域共創センター紹介・発表会趣旨説明
10:15~	第1報告「Koeki Kids Project」
10:45~	第2報告「鶴岡市子ども農山漁村交流プロジェクト」
11:15~	第3報告「『地域マップ作製』を通してのまちづくり —鶴岡市加茂地区」
11:45~	第4報告「着地型観光プランのデザイン —観光デザイン論」
12:15~	昼食休憩
13:15~	第5報告「とび魚だしプロジェクト」
13:45~	第6報告「社会起業家育成研究会」
14:15~	休憩
14:30~	パネル・ディスカッション「大学生による地域共創活動の可能性」
15:55~	閉会挨拶

(16:00 終了予定)

報告会内容

社会起業家育成研究会

山形県・日本政策金融公庫・東北公益文科大学の三者により組織された研究会。社会起業に挑戦する人たちの育成とともに、社会起業家への理解を深める事業を行っています。今回は、研究会が主催する社会起業家育成講座を紹介するとともに、今年度受講した修了生(本学学生1名)と米国大使館&慶応義塾大学SFCアントレプレナーシップコンテストへの参加チーム(受講生を含む学生3名)が事業計画をプレゼンテーションします。

Koeki Kids Project

2年目となる本プロジェクトは新たな学生メンバーを迎え、地元小学校教諭等との交流や学びを深めながら、酒田市内の小学校での「公益の授業」の準備と実践に取り組みました。自らの大学での学びを小学生にどのように伝えるのか。1年間の活動内容を報告します。(日本財団採択事業「小学生のための実践授業「公益学をはじめよう」・公益コミュニティサポーターの養成」)

庄内景観回廊・加茂地区活性化事業

江戸時代から歴史深い港である「加茂港」を要する鶴岡市加茂地区は、山形県独自の施策である「庄内景観回廊」に認定されています。私たちは加茂地区の皆さんと協働しながら、美しい景観資源を掘り起こし、外部の方々に発信するため「地域マップ」を作成しています。地域の方々との具体的な関わり方と、そこから得られた成果についてお話しします。

鶴岡市子ども農山漁村交流プロジェクト

鶴岡市・温海地区で、昨年度から「地域資源調査」を開始し、都市部や県外の小学生を対象とした宿泊体験型プログラムを開発しました。その概要および、実際に子どもたちに参加してもらったプログラムの試行の様子、そしてそこから得られた成果から、今後実際に地域で農山漁村交流を継続的にやっていく上での課題等についてお話しします。

「観光デザイン論」観光アクションプラン

本学「観光デザイン論」の授業の中で、観光についての基礎知識を知り、多様な観光分野で活躍する外部講師から、観光資源とその活かし方やマーケティングを学んできました。そうしたこれまで培った知識に基づいて、私たちは観光アクションプランを作成しました。地域資源を生かした、既存の観光プランとは一味違うプランをご紹介します。

酒田まちなかサロンプロジェクト

酒田市中心市街地の空き店舗を活用し、2010年春と2011年春に期間限定のサロンを開設しました。サロンでは学生による地元野菜などの店頭販売を行ったほか、「誰にでも気軽に参加できるまちづくり」を実現するための交流拠点として活用されました。今回はサロンの実践報告と併せ、まちなかを巡る諸課題の研究結果の発表も行います。

わいわい農園プロジェクト

地元NPOが運営する遊休農地の活用事業「76(南麓)チャレンジ」のもとで、学生たちがサツマイモの栽培に挑戦しました。作付け、栽培、収穫の様子や、大学祭での販売などの様子を報告します。また、市民農園の今後のあり方など、地域活性化を巡る諸課題の研究結果の発表も行います。

とび魚だしプロジェクト

私たち、とび魚だしプロジェクト(旧あごだしプロジェクト)は、実際に飛鳥を訪れ、とび魚の焼き干しを製造体験したこと、とび魚だしを使ったレシピの紹介など今までの活動を報告したいと思います。また、めんつゆができるまでの様々なストーリーを皆さんに伝えられたらなと思っています。ぜひ足を運んでください。

とびしま未来プロジェクト & 飛鳥ふぁんくらぶ

飛鳥の元気な鳥づくりを応援する学生・教職員の活動「飛鳥ふぁんくらぶ」(2001年から)、飛鳥の未来デザインを考える「とびしま未来プロジェクト」(07年から県・酒田市受託)、佐渡・粟島・飛鳥の三島交流会(07年から)、11年5月に生まれた島民・島の応援団・大学・行政からなる「とびしま未来協議会」発足など、飛鳥の最新の動きをご報告します。